

DRIを香川大学の教育の柱に

学生がDRI能力を身につけるためには、DRIを教えらるる教員が必要です。

一部の専門家だけでは不十分です。

すべての教員がDRIの素養を持つ必要があります。

教員がDRI教育を実施するためのFDを実施します。

D R I

Design thinking
【デザイン思考】

Risk management
【リスクマネジメント】

Informatics
【インフォマティクス】

DRI教育

DRI能力、すなわち

デザイン思考能力(D)、
リスクマネジメント能力(R)、
数理・情報基礎力(I)

を身につけ、

新たな価値を創造するための力を
育成する教育です。

とくに、地域社会にイノベーション
を創出できる人材を育成します。

2018年度

- 「創造工学部」新設
- DRI教育の全学展開に向けて「創造教育推進部門」設置

2019年度

- 全学共通科目(主題B)「はじめて学ぶDRI」開講
- 主題B「課題発見・課題解決型授業」を更に充実
- 「DRI棟」完成

2020年度

- ネクストプログラム「DRIイノベーター養成プログラム」を開設し、より高度なDRI能力を育成



科目 デザイン思考能力を育成する科目です。

学生が自分で考えそれを表現したり、他者に共感したり、アイデアや考えを実証したりする能力を育成します。

例えば、ワークショップやグループワーク等を用いながら、教員主導ではなく学生主導で行う授業がD科目に該当します。



科目 リスクマネジメント能力を育成する科目です。

リスクとそれに対するマネジメント等の能力を育成します。

例えば、防災、危機管理、サイバーセキュリティ、テロ、地球温暖化、濁水、疫病等のリスクの他に、様々な分野におけるリスク(心のリスク、食のリスク、法と社会のリスク、経済のリスク等)、レジリエンス等に関する授業がR科目に該当します。



科目 数理・情報基礎力を育成する科目です。

基礎的な数理・情報に関する能力を育成します。例えば、統計学、情報科学、ビッグデータ、AI、ICT、IoT等と関連のある内容を含む科目はI科目に該当します。

なお、e-Learning等の「手法」を用いるかどうかではなく、どのような「内容」の授業をしているかで判断します。